

## 今後の図書館のあり方について（議論の取りまとめ）

今後の図書館のあり方については、「仙台市役所経営プラン 2022-2026」、「仙台市図書館振興計画 2022」において、「図書館における指定管理者制度の導入」及び「市民図書館の中央館としてのあり方」を検討課題としており、図書館協議会においても、コロナ禍など大きな社会変化に対応しつつ良好なサービスを継続していくためには、事業だけでなく運営のあり方についても検討することが重要という観点から、第 30 期第 6 回協議会（令和 4 年 5 月 13 日開催）から第 31 期第 4 回協議会（令和 5 年 11 月 28 日開催）まで下記 1 のとおり協議が進められ、下記 2 のとおり意見が取りまとめられた。

今後、本市において、図書館協議会の意見を踏まえた図書館のあり方の具体的な実現に向け、さらに検討を進める。

### 1 図書館協議会における協議経過

#### （1）第 30 期協議会

##### ① 第 6 回（令和 4 年 5 月 13 日）

- ・報告事項(1)「令和 4 年度仙台市図書館運営方針・事業計画」に係る意見交換で、「振興計画の方向性 4 に、図書館資源の適正配分など様々運営に関わることが記載されている。コロナへの対応など社会の変化が大きい中で良好な図書館サービスを継続するためには、今後、適正配分や運営のあり方のようなことも非常に重要になってくる」として、協議会で検討することが提案された。

##### ② 第 7 回（令和 4 年 7 月 13 日）

- ・協議事項(2)「図書館資源の適正配分について」において、指定管理館を含めた事業実績や市民図書館（中央館）の業務についてまとめた資料を基に意見交換。
- ・「図書館全体を統一的に運営しサービスの向上を図っていくためには、中央館である市民図書館の役割が大きく、業務も多岐に渡っている」との指摘を受け、議論を更に深めることとなった。

##### ③ 第 8 回（令和 4 年 11 月 24 日）

- ・報告事項(3)「政令指定都市における指定管理者制度の導入状況について」において、他都市においても、図書館運営は業務委託や指定管理を組み合わせたものが多く、指定管理館の業務の確認や運営状況の共有など、中央館の果たしている役割は大きくなっていることを事務局より報告。
- ・意見交換の後、「図書館振興計画を推進しつつ、良好なサービスを継続するため、人材や予算等の限られた資源を効率的に活用することが必要。他都市事例を踏まえても、民間活力の導入を図りながら公共図書館としての質を確保するには、中央館の役割が重要であり、今後の図書館のあり方については次期 31 期の協議会でも引き続き協議を行い、振興計画の着実な推進につなげたい」と取りまとめられた。

## (2) 第31期協議会

### ① 第1回（令和5年2月3日）

- ・新たな任期の協議会開催にあたり、会議冒頭、教育長より「限られた財源の中で、費用対効果を踏まえた図書館運営のあり方について一層の検討が必要との考えから、今後の図書館のあり方についての議論をお願いしたい」との挨拶があった。
- ・「仙台市役所経営プラン 2022-2026」及び「仙台市図書館振興計画 2022」において、指定管理者制度の新たな導入と市民図書館の中央館としてのあり方について検討することを記載していることを、事務局より改めて説明。
- ・委員より、直営館と指定管理館の違いを明確に示すことや、協議会においては数値的な経営論ではなく、図書館全体の機能面から検討を行うべきといった意見があり、次回、事務局より素案を示し検討することとなった。

### ② 第2回（令和5年5月16日）

- ・「今後の図書館のあり方について」の素案として、図書館の構成及び機能、直営館と指定管理館の相違点と課題、今後の方向性が示された。併せて、スケジュールに関して、「市役所経営プラン 2022-2026」の計画期間である令和8年度までに検討結果を図書館のあり方に反映することを目指し検討を進めることが説明された。
- ・「現在の7館9分室体制を維持していくことが大事」「コスト削減の一方、現行のサービスを継続し、さらには向上させることも大切にしてほしい」「公共財としての図書館の持続可能な体制づくり、直営館、指定管理館それぞれの長所を生かしどんな体制をつくるのかが重要」といった意見があった。

### ③ 第3回（令和5年8月7日）

- ・今後の図書館のあり方について、「中央館・直営館の役割を整理することと併せて、新たに1館に指定管理者制度の導入を図る」との案が事務局より示された。
- ・「新たに指定管理館を増やす際は、事業者のノウハウや専門性を生かす発想が大切」「「挑戦」に軸足を置く指定管理館と、「理念と方針」に軸足を置く直営館の役割分担が図書館全体の活性化につながるとよい」といった意見があった。
- ・図書館の体制に関する意見のほか、市民の課題解決の促進や図書館を利用しにくい方へのサービス強化、子どもの読書活動の推進など、今後推進すべきサービスに関する意見も挙げられた。

〔この間、直営館・指定管理館について実際の様子を確認する機会を設けてほしいとの意見に基づき、10月から11月にかけて委員が分担して各図書館を視察。〕

#### ④ 第4回（令和5年11月28日）

- ・今後の図書館のあり方の案として、次ページ「2 今後の図書館のあり方」が事務局より示された。
- ・異論は特になく、視察の感想を含め、次のような意見が挙げられた。

#### 人材育成について

- ・直営館がリードして情報共有を行い、人材育成をしていくことが大事と思う。
- ・体制再編を機に、専門性の高い人材が配置できるとよい。
- ・資格を持つ職員であっても学び続けることが必要であり、研修の実施が機能強化を支えることになる。

#### 直営館と指定管理館それぞれの強みや今後期待すること

- ・指定管理館の評価を見ると、どれも十分で問題がないということだったので心強い。外部評価があるということは大事なことで、直営館でも今後必要になってくるのだろうと思った。
- ・フットワークの軽さが指定管理館の強みと思った。
- ・施設や資料を維持していくことも図書館の大きな役目だと思う。
- ・学校との連携は、責任を持って守っていくべきである。
- ・体制再編に当たっては、協議会でこれまで議論された、公共図書館としての理念と方針、図書館が取り組んでいかなければならない課題も忘れないでいただきたい。

#### 直営館と指定館のバランス、連携関係について

- ・現在の直営館と指定管理館の絶妙なバランスを充実させていくことが大事と感じた。
- ・バランスも大事にしながら、多様なニーズに対応できるようにチャレンジしてほしい。
- ・指定管理を導入する一方では、中央館・直営館の充実も必要である。
- ・指定管理館でも、図書館としての基本的なサービスに関しては、市民図書館を中心としたネットワークにより充実したものになっている。
- ・公共図書館の役割は様々になってきているので、体制を整えることで、サービスを持続していけるようにしてほしい。
- ・指定管理館の挑戦を促す仕組みが重要であり、挑戦に軸足を置く館と、責任を果たすことに軸足を置く館とがそれぞれ機能を果たすと、いい循環が起こってくるように思う。

#### 体制再編に際して留意すべきこと

- ・指定管理者制度の導入にあたっては、単にさらに1館に指定管理を導入するという話ではなく、協議会において議論を積み重ねた通り、公共図書館としての理念と方針の下、中央館としての市民図書館及びそれ以外の直営館の充実も併せて行うことが必要であり、今後重点的に取り組むべき課題に重点的に取り組むべきである。

## 2 今後の図書館のあり方

### (1) 基本的な考え方

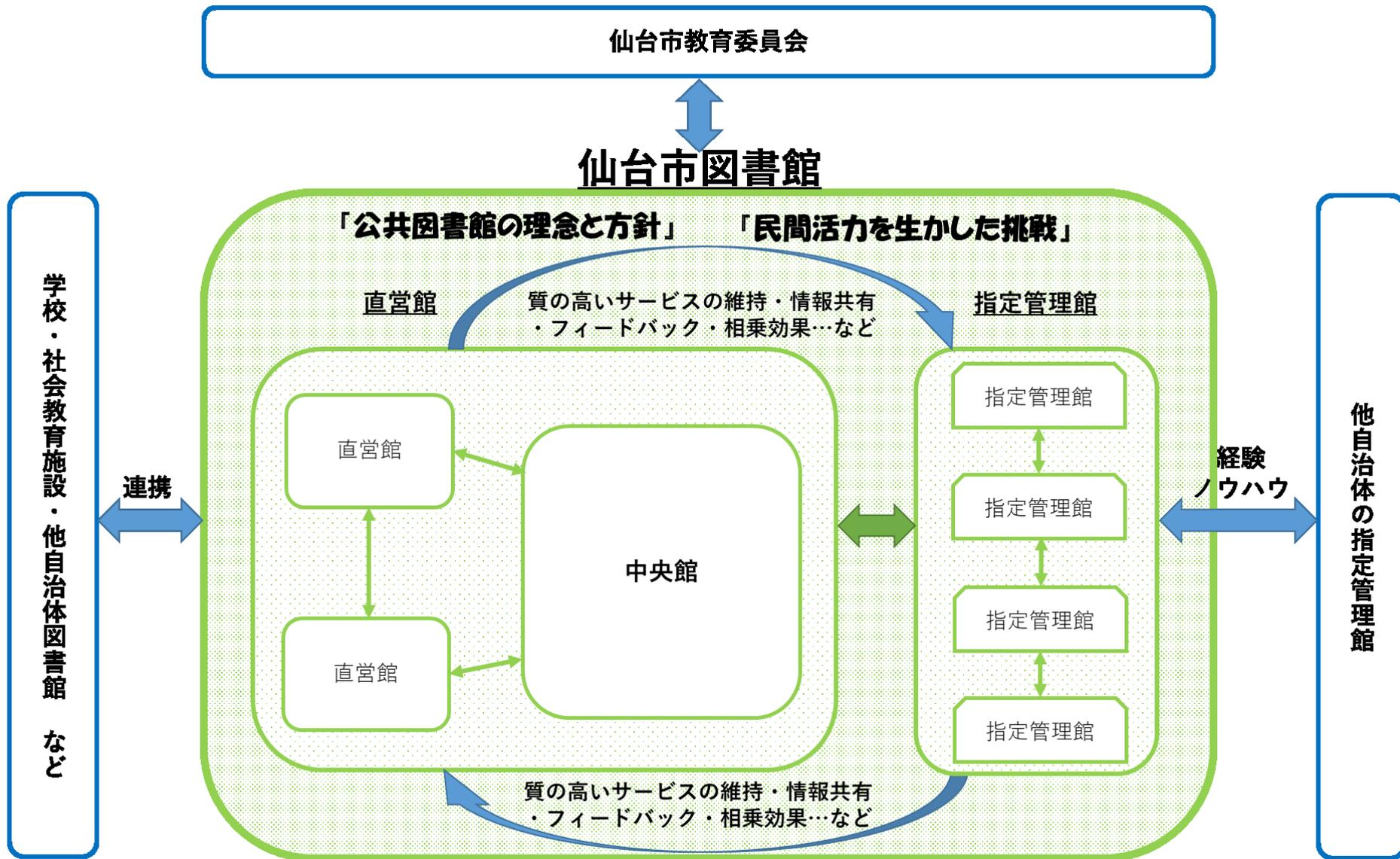
- ① 中央館を中心に、直営館・指定管理館がそれぞれの役割を果たしつつ相乗効果を発揮して、図書館サービス全体を推進する体制とし、公共図書館としての理念と方針のもと、民間活力を生かして新たな取り組みに挑戦していく。
- ② 直営館・指定管理館ともに、カウンター業務やお話し会など全館共通のサービスはもとより、庁内・関係機関との連携のあり方や、魅力的な事業企画について、研修や会議等によりノウハウを共有し、職員の資質向上を図る。
- ③ これまでの協議会の議論を踏まえ、「子どもの読書活動の推進」「人生100年時代を見据え、年齢・国籍・障害の有無等に関わらず、図書館を利用しづらい方にも役立つような図書館サービスの推進」について、直営館が中心となり重点的に取り組む。

### (2) 指定管理者制度の活用及び中央館・直営館の具体的なあり方

- ① 中央館1館・(中央館以外の)直営館2館・指定管理館4館の構成とする。
- ② 中央館は、新たな指定管理館の選定・指導を適切に行う他、直営館・指定管理館の相乗効果が十分に発揮されるよう配意し、全体を統括する。
- ③ 直営館は、上記(1)③に記載の重点的な取組項目の他、中央館を中心に「図書館振興計画」の進捗管理、新たな課題への対応、指定管理館の適正な運営について責任を担い、適切に対応する。
- ④ 市民図書館の他、泉図書館と太白図書館を直営館とし、指定管理者のノウハウや専門性をいっそう活用し多様なサービス提供を実現するため、宮城野図書館に指定管理者制度を導入する。

### (3) 新しい体制のイメージ

図(別紙)のとおり。





## 1 仙台市図書館協議会 委員名簿

第30期（任期：令和2年12月1日～令和4年11月30日）

（委員50音順、令和4年11月1日現在）

	氏名	役職名
会長	遠藤 仁	宮城教育大学教育学部 教授
副会長	渡邊 千恵子	尚綱学院大学人文社会学群 教授
	小野寺 利裕	仙台市議会議員
	狩野 富士子	仙台市立西山中学校 校長
	小林 直之	東北大学出版会 事務局長
	杉山 秀子	子ども読書コミュニティプロジェクトみやぎ
	高橋 由臣	仙台市PTA協議会 会長
	滝川 真智子	仙台市立立町小学校 校長
	竹内 透史	宮城県図書館 資料奉仕部長
	堀 多佳子	ブックトークボランティア「ランプ」
	三浦 康伸	株式会社河北新報社編集局 生活文化部 次長兼論説委員会委員
	渡辺 祥子	アナウンサー・朗読家

第31期（任期：令和4年12月1日～令和6年11月30日）

（委員50音順、令和6年1月1日現在）

	氏名	役職名
会長	渡邊 千恵子	尚綱学院大学総合人間科学系 教授
副会長	児玉 忠	宮城教育大学教育学部 教授
	狩野 富士子	仙台市立西山中学校 校長
	小林 直之	東北大学出版会 事務局長
	齋藤 千里	ブックトークボランティア「ランプ」代表
	佐藤 幸雄	仙台市議会議員
	杉山 秀子	子ども読書コミュニティプロジェクトみやぎ
	高橋 由臣	仙台市PTA協議会 会長
	竹内 透史	宮城県図書館 資料奉仕部長
	宮崎 佳子	仙台市立湯元小学校 校長
	矢嶋 哲也	株式会社河北新報社編集局 生活文化部 副部長兼論説委員会委員
	渡辺 祥子	フリーアナウンサー・情報誌「りらく」編集長

## 2 仙台市図書館協議会 審議経過

	開催日	主な議題等
第30期 第6回	令和4年 5月13日	報告事項 (1) 令和4年度仙台市図書館運営方針・事業計画 (2) 令和4年度仙台市図書館予算概要について (3) 令和3年度蔵書点検結果について (4) 令和3年度仙台市図書館窓口アンケート及び利用者アンケート集計結果について
第7回	7月13日	協議事項 (1) 令和3年度仙台市図書館事業報告書(案)について (2) 図書館資源の適正配分について 報告事項 (1) 令和3年度仙台市図書館利用状況等について ～令和4年度仙台市図書館要覧より～ (2) 荒井サービススポットの開設について (3) 市立学校への「せんだい電子図書館」特別利用IDの付与について
第8回	11月24日	報告事項 (1) 指定管理者制度導入館の令和3年度管理運営状況について (2) 若林図書館指定管理者候補者の選定経過及び結果について (3) 政令指定都市における指定管理者制度の導入状況について (4) 学校連携事業について
第31期 第1回	令和5年 2月3日	協議事項 (1) 令和5年度仙台市図書館運営方針・事業計画策定に向けた「重点事業」案について 報告事項 (1) 図書館資源の適正配分について
第2回	5月16日	報告事項 (1) 令和5年度仙台市図書館運営方針・事業計画について (2) 令和5年度仙台市図書館予算概要について (3) 令和4年度蔵書点検結果について (4) 学校連携事業の新たな取組について 協議事項 (1) 今後の図書館のあり方について
第3回	8月7日	報告事項 (1) 令和4年度仙台市図書館利用状況等について 協議事項 (1) 令和4年度仙台市図書館事業報告書(案)について (2) 今後の図書館のあり方について

第4回	11月28日	報告事項 (1) 指定管理者制度導入館の令和4年度管理運営状況について (2) 「仙台市図書館振興計画 2022」の推進に向けた目標及び管理指標の状況について 協議事項 (1) 今後の図書館のあり方について
-----	--------	---

### 3 政令指定都市における指定管理者制度の導入状況

#### (1) 指定管理者制度の導入状況【令和5年度現在】

政令指定都市 20 市中 11 市で導入

- ・ 導入市 (11 市) の運営形態
  - 指定管理のみ 1
  - 直営館と指定管理 4
  - 直営館と指定管理のほか委託 (一部委託) も併用 5
  - 施設管理業務のみ指定管理 1
- ・ 非導入市 (9 市) の運営形態
  - 直営館のみ 1
  - 直営館と委託 (一部委託) 8

#### (2) 中央館の業務

- ・ 仙台市の中央館である市民図書館では、主な業務として以下のようなものがある。
- ・ 指定管理者選定
  - 募集要項作成・公募・選定委員会開催 等
- ・ 運営管理 (組織)
  - 事業計画書・事業報告書の確認、マニュアルの整備・更新 等
- ・ 協定書に関すること
  - 変更協議、再委託承認 等
- ・ 予算管理
  - 指定管理料の管理・支出 等
- ・ 管理運営状況に係る監督・評価
  - 定期的な監査 等
- ・ 情報共有
  - 打合せ・会議 等
- ・ 運営管理 (図書館業務)
  - 選書・除籍の確認、図書館業務に関する指導 等
- ・ 都市によって手法が異なるが、中央館において指定管理に係る業務はほぼ同様に行われている。

#### 4 仙台市図書館の利用者数、貸出数の推移

利用者数・貸出数とも令和元年度までは増加傾向にあったが、令和2年度は大きく減少しており、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策として、休館期間があったことなどが影響していると考えられる。

令和3年度、令和4年度は、電子図書館サービスを開始した効果もあり、回復傾向にある。

##### (1) 各館の利用者数（平成30年度～令和4年度）

(単位：人)

館名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
市民図書館	320,896	312,372	278,880	288,334	299,384
広瀬図書館	123,852	124,099	104,218	107,836	117,298
宮城野図書館	167,022	163,644	135,743	143,121	156,545
榴岡図書館	108,175	110,495	93,711	96,265	110,361
若林図書館	167,742	181,597	154,486	157,482	173,126
太白図書館	327,260	323,565	271,620	275,124	303,732
泉図書館	313,893	320,591	271,418	275,478	311,722
合計	1,528,840	1,536,363	1,310,076	1,343,640	1,472,168

##### (2) 各館の貸出数（平成30年度～令和4年度）

(視聴覚資料の館内視聴、団体・文庫貸出、電子書籍貸出を含む。単位：冊・点)

館名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
市民図書館	883,786	875,975	790,691	819,868	814,414
広瀬図書館	414,540	437,744	361,914	386,248	411,523
宮城野図書館	521,385	528,152	445,628	473,277	512,870
榴岡図書館	272,383	281,521	237,459	248,274	279,399
若林図書館	502,725	586,818	512,518	533,377	567,618
太白図書館	872,702	885,085	747,114	769,884	818,361
泉図書館	999,855	1,054,310	889,489	916,894	1,012,148
電子図書館	-	-	-	15,726	37,809
合計	4,467,376	4,649,605	3,984,813	4,163,548	4,454,142

## 5 令和4年度仙台市窓口サービスアンケート及び図書館利用者アンケート集計結果

令和4年度は以下のとおり、それぞれアンケート調査を行った。

直営館	市民図書館 泉図書館 宮城野図書館 太白図書館	窓口サービスアンケート（11～12月） 仙台市役所が、各庁舎や市民利用施設において毎年一斉に実施しているアンケート調査。結果と改善策については、館内掲示のほかホームページで公表。 【集計枚数】市民 229 枚、泉 157 枚、宮城野 108 枚、太白 97 枚
指定管理館	若林図書館 広瀬図書館 榴岡図書館	利用者アンケート（12月） 市民ニーズの把握に努め施設運営に反映させるため、指定管理業務に係る仕様書で実施を定めており、結果については毎年度行う管理運営状況に係る評価と併せ公表。 【集計枚数】若林 506 枚、広瀬 314 枚、榴岡 304 枚

### 〔結果の概要〕

- ・あいさつや言葉づかい、身だしなみ、手続きにかかった時間の各項目について、各館とも「満足」という回答が多く、「満足」と「まあまあ満足」をあわせた割合が全館平均で94%を超える評価を得た。
- ・案内表示の見つけやすさや書類の書きやすさについては、「満足」の回答が相対的に低いことから、引き続き改善が必要である。

### 図書館7館平均

	1 職員のあいさつ、 声かけ	2 職員の言葉づかい	3 説明の分かりやすさ	4 職員の身だしなみ	5 手続き等にかかった時間	6 案内表示（見つけやすさ）	7 書類の書きやすさ	8 窓口のきれいさ	9 プライバシーへの配慮
満足	70.0%	71.2%	65.0%	69.9%	72.9%	50.7%	55.8%	67.1%	63.3%
まあまあ満足	25.7%	24.5%	28.6%	26.1%	22.0%	37.9%	36.1%	27.8%	30.6%
やや不満	0.7%	1.3%	2.0%	0.5%	1.5%	6.3%	2.1%	1.2%	1.3%
不満	0.5%	0.1%	0.4%	0.0%	0.1%	0.6%	0.3%	0.1%	0.2%